

# 平成22年度 学校経営要項

北九州市立二島中学校

校長 森園利徳

## 1、 学校経営の基本方針

～みんなで考え、みんなで取組み、みんなで作る二島中学校～

学校は、教育の専門機関として、生徒一人一人の確かな育成に大きな責任を負っていることは言うまでもない。いわゆる生徒自らが学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力等の「生きる力」という生涯学習の基礎的な資質の育成が求められている。

そのためには、教師一人一人がこの社会や時代の要請を自覚して、指導力の向上を図るために、絶えず研究と修養に努めなければならない。(常に思いをめぐらす教師の姿勢)

本校の教育活動をすすめるに当たっては、教育基本法及び学校教育法、学習指導要領、そして、「北九州市子どもの未来を開く教育プラン」、平成22年度教育委員会「指導の重点」の趣旨を踏まえ、学校の教育力、すなわち「学校力」を強化し、それを通して、子どもたちの「人間力」を豊かに育てる教育活動を推進し、「一人一人に、その時々々の状況を理解し、克服しながら力強く『生き抜く力』をつける学校教育の創造」をめざす。

そして、二島中学校校区に生きる子どものための地域の学校として、生徒の実態、地域の実態、学校の伝統をふまえ、生徒が帰属意識をもてる学校作りを求める。また、保護者や地域の期待に応えられる学校となるよう創意と活力に満ちた教育活動を推進していきたい。

そのためには、一人一人の教師の教育に対する情熱が、一人一人の生徒の日常生活の中に具現化できるように、教職員が組織力をあげ協力して本校教育充実のために教育活動を展開することにある。

## 2、 学校の教育目標

よい教育環境の中で、生徒の夢を育む教育を目指して校訓「自律・創造・友愛」を柱とし、日々生徒の将来を見通した教育に心がける。

## 3、 目指す生徒像

- |          |       |               |
|----------|-------|---------------|
| ① 「鍛える」  | (心・体) | 固い意思と強い体      |
| ② 「伸ばす」  | (知)   | 豊かな知性と広い視野    |
| ③ 「ほほえむ」 | (情意)  | 素直な気持ちと明るいことば |

場を清め、時を守り、礼を正すことのできる生徒

心を形に、思いを声にできる生徒

\* あいさつ、掃除、身なり

\* チャイム席、学習規律、集団としてのマナー・規律

#### 4、 目指す教師像 ～「生徒の未来」に携わる教師として

- ① 教師の信頼に、生徒はついてくる。
- ② 教師の明朗・健康に生徒は親しむ。
- ③ 教師の温顔に生徒は安心する。
- ④ 教師の厳しさに、生徒はしまる。
- ⑤ 教師の深さに、生徒は仰ぐ。
- ⑥ 教師の創造に、生徒は伸びる。
- ⑦ 教師の着想に、生徒はひかれる。
- ⑧ 教師のチームワークに、生徒は救われる。
- ⑨ 教師の愛情に、生徒は心を開く。
- ⑩ 教師の一言に、生徒は、喜び、悲しむ。

#### 5、 本年度の重点目標

- ① 基礎学力の定着・向上に努め、落ち着いた教育環境で、自ら学び自ら考える力を育てる学習指導の推進（言語力の向上）**生徒の納得を見届ける授業の推進**
- ② 教育課程の円滑な推進と（先行実施の確実な対応）指導方法の工夫改善
- ③ 豊かな体験を通して、一人一人の内面に根ざした道徳性を養う道徳教育の推進
- ④ 豊かな生き方を求めた特別活動・進路指導及びキャリア教育の推進
- ⑤ 人権意識の高揚を目指した人権教育の推進
- ⑥ 社会の変化に対応した教育の推進（国際理解教育・情報教育・福祉教育・視聴覚教育・食育・健康安全教育）
- ⑦ 生徒指導体制の機動的・組織的編成と積極的な生徒指導の推進、「報告・連絡・相談」「確認」の徹底を推進する。
- ⑧ 開かれた学校づくりの推進と家庭、地域との連携・推進
- ⑨ 特別支援教育の充実（特別支援学級の支援体制の確立）